

令和2年度入学式

校長挨拶

皆さん、こんにちは。校長の青山です。

新型コロナウイルス感染防止のため、今年度は放送による入学式を挙げる事になったことをどうぞご理解ください。

先ほど、各教室で担任の先生から呼名された、英語科40名、普通科240名、合計280名の新入生の皆さんの入学を許可いたします。皆さん、入学おめでとうございます。在校生、教職員一同、皆さんの入学を心から歓迎いたします。また、残念ながらこの場に来られなかった保護者の皆様にも、心よりのお祝いを申し上げたいと思います。

さて、本校は、昭和48年、当時の泉市に初めて設立された、男女共学の普通科公立高校であり、平成7年には英語科が新設され、今年度創立48年目を迎えます。この間、この学び舎を巣立った先輩たちは、1万5千名を超え、現在、社会の各方面で活躍しています。

在校生もこの良き伝統と校風を受け継ぎ、学業は勿論、部活動や生徒会活動、学校行事などに、充実した学校生活を送っています。

本校は「明朗進取 自重敬愛 勤勉奉仕」を校訓としています。「明朗進取」とは「明るく朗らかに、自ら進んでことをなすこと」を意味します。「自重敬愛」とは「自分の行いを慎んで、軽々しく振舞わず、相手を敬い、親しみの心をもつこと」です。「勤勉奉仕」とは、「仕事や勉強に一心に励み、献身的に社会のためにつくすこと」です。

新入生の皆さんも様々な希望を抱いて本校に入学したことと思います。これから始まる高校生活では、楽しいことばかりではなく、もしかすると、つらいことがあるかもしれません。そんな時こそ、合格発表で自分の受験番号を見つけた時の感動を思い出してください。その初心を忘れなければ、必ず目の前の困難を乗り越えることができます。

本校ではスクールアイデンティティ（期待する生徒像）として「積極挑戦」という言葉をモットーに、皆さんが自らの意志で様々な物事に積極的に挑戦し取り組んでいくこと、そして、自分の未来を自らの行動で切り開いていくことを奨励しています。皆さんには、無限の可能性があります。人間はこつこつと努力を重ねることで、未来を切り開くことができます。地道に真面目に勉強や部活動に打ち込む姿勢を本校の3年間で身に付けてください。

また、私たちは今、新型コロナウイルスという目に見えない敵との戦いに挑んでいます。学校が再開するまでには、もう少し時間がかかります。この試練に対して、自分の身を守るために今やるべきことを一生懸命貫いてください。それは、自分が新型コロナウイルスに感染しないこと。そして、他人を感染させないことです。自分や自分の大切な人の健康を守ることです。そして、自分よりも弱い立場にある人にも、思いやりの気持ちを忘れないでください。これが社会に貢献することにつながります。

泉高生であるという誇りと自信を持ち、未来をしっかりと見つめながら、一步一步確実に歩んでください。本校で素晴らしい人々との出会いを大切にしてください。以上が私からのお願いです。

皆さんの高校生活が、かけがえのない輝かしいものとなりますよう心から祈念して校長からの挨拶といたします。次回の登校日に、元気な皆さんと会えることを楽しみにしています。

令和2年4月8日

宮城県泉高等学校 校長 青山 勝